

高知平野におけるオオチドリの記録 (チドリ目:チドリ科)

田中正晴

Records of the Oriental Plover *Charadrius asiaticus* in the Kochi Plain.

TANAKA Masaharu

Key words: Oriental Plover *Charadrius asiaticus* Kochi Plain

高知平野(田中, 2007a)で2007年にオオチドリ *Charadrius asiaticus* (チドリ目チドリ科) 10羽を観察したので, その事について報告する.

高知龍馬空港(高知県南国市物部, 北緯 $33^{\circ}32'30''$, 東経 $133^{\circ}40'30''$)の滑走路の周囲は草地が取り囲んでいるが, オオチドリ10羽は滑走路の西側の草地で観察された. この空港は高知平野の東部の田園地帯に位置する. すぐ東側を物部川が流れており, 南側は太平洋である. 西・北側は水田が広がっている. 滑走路は南東から北東へ長さ2,500mである. 西側はこの滑走路の敷地に沿って片側一車線の道路が走っており, 空港とはフェンスで区切られている. 滑走路と道路との間には滑走路に沿って長さが約3,000m, 幅は約200mの草地が広がっている. 冬に草が刈り取られて, 草が成長していない春までは芝生ようになっており, 草が生長する4月下旬まで草丈が低い状態が続く.

この草地は, 水田を始めとする耕作地の広がる高知平野の中では特異な地形であり, 高知県中部の野鳥観察のスポットとなっている. 今回の観察では7倍の双眼鏡を使用し, 必要に応じて25倍の望遠鏡を使用した. 観察は車中から行った.

2007年にオオチドリが最初に観察されたのは4月7日14時頃の雨上がりで, この西側の草地でオオチドリ10羽が10数mに広がって, 採餌しているところを筆者が確認した(田中, 2007b). また日

本野鳥の会高知支部の小林靖英氏によると, 8日の早朝にはオオチドリ11羽が1ヶ所にかたまって観察された(小林, 2007). さらに筆者は9日14時ごろに2羽を確認した(田中, 2007b). それ以後は観察されていない.

高知県におけるオオチドリの飛来は過去3度の記録がある. すなわち1982年9月26日高知県香美市吉川町吉原1羽(高知県保健環境部, 1986), 1996年4月24日高知県南国市物部高知空港1羽(黒岩, 1996), 1999年9月17日高知県南国市前浜1羽(田中, 1999b)である. いずれも今回の観察地か, その近接地域で観察されている. さらに過去の記録については, 高知県の野鳥に関する最初の総説(和田, 1973)にはオオチドリの記載が無く, これらの記録以前には観察されていないと考えられる.

オオチドリは中央アジア, モンゴル, 中国東北部で繁殖し, 冬季はインドネシア, オーストラリアへ渡り越冬する. 日本へは数少ない旅鳥として渡来する(真木・大西, 2000). 高知県では上記の記録はあるが, 今回のように一度に11羽が観察されたのは初めてである.

高知龍馬空港の滑走路の周囲を取り囲む草地ではこれまでに, コシャクシギ *Numenius minutus* 45羽(1995年4月16日)(黒岩, 1995), 同20羽(1999年4月15日)(田中, 1999a)など11回, マミジロタヒバリ *Anthus novaeseelandiae* 1羽(2002年12月



図1．オオチドリ．撮影日 2007年4月7日．撮影場所 高知県南国市高知龍馬空港．

8日)(高橋, 2003), ハチジョウツグミ *Turdus naumanni naumanni* 1羽(2007年4月9日)(田中, 2007b)など高知県では観察されることがまれな野鳥が観察されている．近隣の湿地が開発などで急速に失われてしまった現在, 野鳥の貴重な飛来地として注目される必要がある．

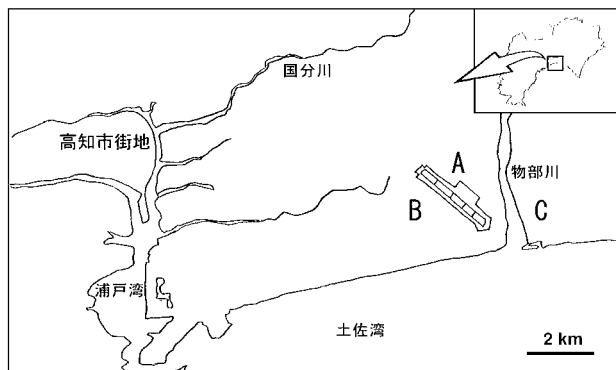


図2．高知平野でのオオチドリの観察地一覧．A, 高知県南国市物部高知龍馬空港．B, 高知県南国市前浜．C, 高知県香美市吉川町吉原．

謝 辞

本稿をまとめるにあたり御助言をいただいた高知大学医学部の熊沢秀雄氏, オオチドリの目撃情報をいただいた日本野鳥の会会員小林靖英氏に心より感謝いたします．

引用文献

- 小林靖英．2007．野鳥情報．しろぺん,(248): 6-8．
- 高知県保健環境部(編)．1986．高知県の鳥1986年．高知県, VI+300pp．
- 黒岩哲夫．1995．野鳥情報．しろぺん,(102): 3-4．
- 黒岩哲夫．1996．野鳥情報．しろぺん,(115): 8-10．
- 真木広造・大西敏一．2000．日本の野鳥590．平凡社, 東京, 654pp．
- 高橋 徹．2003．野鳥情報．しろぺん,(195): 2-4．
- 田中正晴．1999a．野鳥情報．しろぺん,(150): 15-16．
- 田中正晴．1999b．野鳥情報．しろぺん,(156): 15-16．
- 田中正晴．2007a．高知県へのホウロクシギの飛来状況．四国自然史科学研究,(4): 34-37．
- 田中正晴．2007b．野鳥情報．しろぺん,(246): 7-8．
- 和田豊州．1973．四国の野鳥．高知営林局, 高知, 157pp．

(原稿受理 2010年2月7日)